

平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
五條市	牧野小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

「子どもは、地域の宝」をコンセプトに、地域の人たちが見守ることで、子どもたちが安全に学校生活を送れるようにするとともに、地域の人たちの経験や知識を生かした活動を児童が手本とすることで、より地域への関心や愛着を深めるきっかけとする。

2 特徴的な取組の概要

「地域・環境委員会」「安心・安全委員会」「読書・図書委員会」「きずな委員会」の4つの委員会を組織。

【地域・環境委員会の取組例】

地域の農家の方から大根やトマトなど夏野菜の育て方を指導していただき、手で触れたり水をやったりする体験を通じて児童は植物とのかかわりに関心をもつようになりました。



夏野菜の育て方指導

【安心・安全委員会の取組例】

登下校の見守り隊活動を通し、通学時の安全を確保するとともに地域の方との挨拶がすすむよう声かけを続けてくださっています。また年2回、地域における児童生徒に関する課題の解決に向けた話し合いをしています。



見守り隊活動

【読書・図書委員会の取組例】

月1回の各教室での読み聞かせや学校図書館の環境整備等を行なってくださり、児童の読書機会が増えました。



図書ボランティアによる読み聞かせ

【きずな委員会の取組例】

五條高校・五條西中学校の生徒会役員と一緒に、本校の36人の児童が地域の公園清掃ボランティア活動を行いました。社会貢献の意識が芽生えると共に、異年齢間の交流が生まれ、小学生にとって素晴らしいお手本を間近に感じる事ができました。



公園清掃ボランティア活動

地域の交通安全協会員による、本校の「奈良県交通安全子ども自転車大会」出場チームへの指導により、技術力の向上だけでなく、世代を越えた絆が生まれました。今年度の大会では奈良県2位（団体の部）になりました。



大会会場での1コマ

地域住民による、家庭科の実習を伴う授業での学習支援や昔のあそびの伝承などにより、児童の意欲の向上はもとより地域の方との交流が生まれました。



学習支援



昔のあそびの伝承